

# 定年退職自衛官の声



## Takei Hiroshi 竹井 宏 様

役職：タクシードライバー  
勤務地：東雲営業所  
陸上自衛隊にて定年退職

### Q 現在のお仕事と どのようなきっかけで入社されましたか？

東京都内23区内を中心としたタクシードライバーで、入社11年目となります。入社のはじめは、偶然、弊社の人事に自衛隊OB(当時、基地通信隊でお世話になっていた幹部)の方が居まして、その方に「やってみたら？面白いよ。」とお声をかけていただいたことです。

自衛隊時代に30万キロも運転していたので、運転の仕事はもう十分かな、なんて思っていました。年金受給まで間もありますし、贅沢は言っていられないと感じ、入社を決めました。結果的にこれだけ長く務めることができているので、この仕事が自分自身に合っているんだなと思っています。

### Q 長くお仕事を続けられる秘訣はありますか？



これは、**考え次第**だと思います。どんな仕事であっても嫌だなと思ってしまったら、なんでも嫌になりますよね。自衛隊でも一緒ですよ。これはきついけど、楽しいと思えることがあると自然と続きますよね。

仕事を通じて、ここは楽しいな、こんなところが面白いなという風に、**自分自身で楽しさ、面白さを見つけていかないことには、仕事というものは続かないのかな**と思います。

**楽しさを見出して、自分のモチベーションを上げることを意識すると良い**かと思います。

# 定年退職自衛官の声

## Q タクシードライバーの楽しさは何でしょうか？

タクシーを通じてさまざまなお客さまとの会話の出会いがあることです。基本的にはドライバーの方からは必要最低限の会話しか致しません。お客様は、本当に様々で、寡黙なお客様やお話好きのお客様もいらっしゃいます。

近年では、インバウンドの影響により、外国のお客様の乗車が非常に増えました。「ここ(目的地)に行くにはどうしたらいいの?」と英語で尋ねられますから、自衛隊時代に少しばかりかじっていましたが、入社してから本格的に勉強し、業務で活かせるように努めております。多種多様なお客様の層に合わせて、明るく、楽しく、次も乗りたいなと思ってもらえるようなコミュニケーションを心がけているので、おかげさまで自衛隊時代に比べて、この仕事に就いてから性格が丸くなりました(笑)。

## Q 自衛隊での経験が活かされていることは何でしょうか？

**忍耐力**ですね。隔日勤務<sup>※</sup>なところは自衛隊と一緒にですが、演習に比べれば、はるかに楽ですよ。休憩時間もその時間の割り振りも自分自身で決めることができます。

また、瞬時の**判断力**も自衛隊時代に培ったものがそのまま活かされていますね。

さらに、現役時代に比べればだいぶ衰えてきましたが、**体力面**もそうですね。以前は予備自衛官の訓練にも参加しておりまして、訓練3か月前から体力練成を行って予備自訓練に臨んでおりました。

タクシーの業務は、一步外へ出てしまえば、自分次第です。曜日、時間帯、どの通りに人が流れやすいのかなどお客様を獲得するために**自分なりに作戦を練る**ことが自衛隊での経験が活かされましたね。

※隔日勤務・タクシー業界で一般的な働き方で、1日勤務後は翌日は休みになる勤務形態のこと(うち3時間程度の休憩を含む)



# 定年退職自衛官の声

## Q お休みの日のリフレッシュ方法を教えてください。

基本的には、お酒を飲んでカラオケを歌うことですね。あとは、自衛隊時代、武山での入隊をきっかけに、冬はスキー、春先は川釣り、鮎釣りを盛んにやっておりましたので、今でも釣りは好きですね。また、スキーをきっかけに、アイススケートも趣味です。最近、自宅マンションの近くにアイススケート場がオープンしたので、冬の時期の楽しみになっています。

## Q ドライバー職を希望する現役自衛官へアドバイスはありますか？

都内の運転は確かに不安に思うかもしれませんが、最初から全てを完璧に行う必要はありませんのでご安心ください。まずは、都内の道を覚えて、交通違反をせずに安全に運行することですね。弊社は研修も手厚いですし、お客様を乗車していない時間帯に自分なりに勉強して道路や通りの名前、主要な観光地の場所なども覚えることができます。今はナビがありますし、お客様にご住所を伺って、ナビに従って運行すれば問題ありません。最初は全てが初めてで大変かと思いますが、**半年を目標**に続けてみると自分なりの楽しさを見出していけるので、きっと続けていけると思います。

## Q 今後退職を迎える現役自衛官へ何かアドバイスはありますか？

自分ですべて一から行うことは大変です。**援護を使った方が効率的で、やはり情報も集めやすい**ので活用する方が為になります。

任期制隊員の方も、さまざまな転職ツールの中の選択肢の1つとして活用した方がメリットがあると思います。援護は他の転職サイトなどと違い、**自衛官に特化した情報量の違いやフォロー**もありますよね。また、自分の全ての希望条件

を満たすものと考え、なかなか再就職は決まらないと思います。妥協点やデメリットがあったとしても、**それを超えるメリット、楽しさを見出す考え方**を持った方がよいのかと思います。

また、**部隊の中隊長や前任から「定年前だし、ちょっと援護に行って来いよ」と背中を押してもらえ**るような積極的になれる言葉を言っただけだと、足を運びやすいですね。その一言で、**再就職活動を前向きに捉えることができる**ので、有難いなと思います。

